４．2024事業年度の事業報告の概要

⑴　競馬の開催状況

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	２回	14日	東京競馬場	５回	44日
函館競馬場	１回	12日	中京競馬場	４回	29日
福島競馬場	３回	20日	京都競馬場	７回	60日
新潟競馬場	４回	28日	阪神競馬場	２回	16日
中山競馬場	５回	41日	小倉競馬場	３回	24日

・合計開催回数　36回
・合計開催日数　288日

⑵　馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許

登録等の種類	登録等の数	取消の数	事業年度末数
馬主の登録	171名	107名	2,859名
競走馬登録	5,532頭	5,399頭	9,318頭
服色の登録	124件	103件	2,078件
調教師の免許	192名	１名	191名
騎手の免許	148名	10名	138名

※　上記のほか、国際交流競走に係る馬主の登録が９名及び取消が４名、競走馬の登録及び取消が11頭、服色の登録が９件及び取消が４件、調教師の免許者が10名及び騎手の免許者が15名あった。また、地方競馬との指定交流競走に係る馬主の登録及び取消が32名、競走馬の登録及び取消が54頭、調教師の免許者が45名及び騎手の免許者が48名あった。また、臨時試験による短期騎手免許者が17名あった。

⑶　競走馬の育成

日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、２歳馬74頭及び１歳馬74頭の育成を行った。また、日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、当歳馬10頭、１歳馬９頭及び２歳馬８頭のＪＲＡ生産馬の育成を行った。

⑷　騎手の養成・訓練

競馬学校において騎手の養成を行い、７名が卒業した。2024事業年度末現在の在校者数は21名である。

⑸　特別振興事業等の実施

①　競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施した。
②　畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。
③　特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せを実施した。
④　地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び競馬活性化業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。

５．政府からの出資額

49億2,412万９千円（資本金の総額）

６．子会社一覧

会社名	資本金	競馬会の議決権所有割合
ＪＲＡシステムサービス株式会社	500,000千円	※54.5％
ＪＲＡファシリティーズ株式会社	300,000千円	※94.9％
日本馬匹輸送自動車株式会社	36,000千円	100％
株式会社中央競馬ピーアール・センター	20,000千円	※64.3％
日本スターティング・システム株式会社	10,000千円	100％
競馬セキュリティサービス株式会社	100,000千円	※０％

※　子会社を含めた議決権の所有割合100％　（2024事業年度末現在）

７．組織の概要

⑴　役員の定数

理事長１人、副理事長１人、理事10人以内及び監事３人以内

⑵　各役員の氏名、役職及び任期等（2024事業年度末現在）

役職	氏名	任期	経歴
理事長	吉田　正義	2023年９月12日～2026年９月11日	日本中央競馬会副理事長
副理事長	山口　英彰	2023年９月12日～2026年２月28日	日本中央競馬会常務理事
常務理事	臼田　雅弘	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会理事
理事	植木　聡	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会総合企画部長
理事	清水　靖博	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会 プロモーション部長
理事	橋本　次郎	2023年10月１日～2025年９月30日	日本中央競馬会総括監
理事	佐野　健吉	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会競走部長
理事	菊田　淳	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会審判部長
理事	飯田　久隆	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会経理部審議役
理事	小林　哲也	2023年３月１日～2025年２月28日	日本中央競馬会 美浦トレーニング・センター場長
理事	吉成　公伸	2023年９月12日～2025年２月28日	日本中央競馬会競走部長
監事	高嶋　民治	2023年10月１日～2025年９月30日	日本中央競馬会総合企画部長
監事 （非常勤）	田中佐知子	2024年９月16日～2026年９月15日	弁護士
監事 （非常勤）	小谷実可子	2024年９月16日～2026年９月15日	ＮＰＯ法人 日本オリンピアンズ協会理事

⑶　職員の定数（2024事業年度末現在）

1,805名